

第21回全日本ユース(U-15)フットサル関東大会について（お知らせとお詫び）

関東サッカー協会所属の皆様には平素当協会の活動に多大なご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、当協会が主催した関東大会において、大変な事態が発生いたしました。本来なら関東サッカー協会のホームページにおいてお知らせとお詫びをするところですが、関東協会にはホームページがないため、各都県協会のホームページをお借りして皆様にお知らせをする次第です。

標記大会は、11月14、15日、23日に開催され、大会要項では上位2クラブが全国大会に出場することになっていました。

ところが、関東からの出場枠は「1」であることが大会終了後に判明し、2位となった LARGO.FC(U-15)（東京都代表）が全国大会への出場権がないこととなりました。

関東大会実施要項は、平成27年9月26日に行われた関東フットサル委員会で最終確認・承認されており、明らかに関東フットサル委員会、ひいては関東サッカー協会のミスであります。

このように当協会、委員会の大失態により LARGO.FC(U-15)に多大なるご迷惑をお掛けしました事を心よりお詫びします。

このことについては、全国大会に LARGO.FC(U-15)が出場できるよう、当協会から財団法人日本サッカー協会へお願いしたのですが、様々なシミュレーションの結果、出場チームを1つ増やすことは困難であるとの回答をいただき、実質的に LARGO.FC(U-15)の全国大会出場は不可能となりました。

当協会の失態により、LARGO.FC(U-15)の選手の皆様の夢と希望を奪い取った結果になったこと深く深くお詫びするしかございませんが、何卒ご容赦いただきたくお願いする次第です。

今後の再発防止に向けて、関東フットサル委員会のみならずすべての委員会に、委員間の情報交換、要項の徹底確認、JFA との連絡強化などの対策実施に努めるよう、12月5日の関東サッカー協会臨時理事会にて強く指示したところであり、今回の責任問題についても公益財団法人日本サッカー協会と協議のうえ、厳正に対応する所存であります。

皆様におかれましても、このような事案が当協会のミスにより発生し、関係する皆様に悲しい思いをさせてしまったということをご承知いただきたく、各都県サッカー協会に掲載をお願いいたしました。

何とぞご理解いただきたく、お願い申し上げます。

2015年12月9日

関東サッカー協会
会長 倉田 寛之